

# 日本天文学会 1989 年 春季年会

## プログラム

月 日 1989 年 5 月 16 日 (火)~18 日 (木)

場 所 東京大学 山上会館及び化学教室 〒113 東京都文京区本郷 7-3-1  
 会場臨時電話: 03-5684-9783 (局番 4 桁)

月 日	会場	午前 9時 10 11 12 午後 1				2 3 4 5 6時				講演 番号		
		9:30	分 野			分 野			5:30			
5月16日 (火)	A	×	星間現象			評 議 会	星間現象, 恒星			A 1-45		
	B	×	位置天文, 天体力学 観測機器・情報処理				観測機器・情報処理			×	×	B 1-41
5月17日 (水)	A	×	恒 星, 高エネルギー天文学			理 事 会	恒 星			総 会	懇 親 会	A 46-86
	B		宇 宙 論				銀河・銀河団			×		B 42-84
5月18日 (木)	A	×	恒 星		ポ ス タ ー セ ッ シ ョ ン	恒星, 我々の銀河系, その他					A 87-126	
	B		銀河・銀河団, 太陽			太陽, 太陽系			×	×	B 85-128	

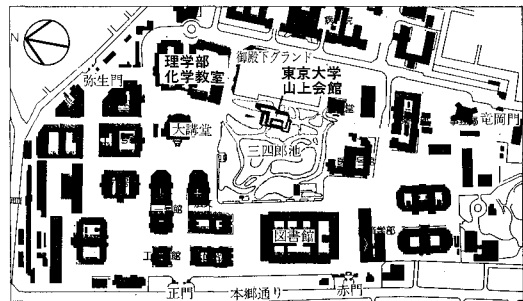
A会場: 山上会館大会議室, B会場: 化学教室講堂, ×: 使用しない時間帯

- 講演割当時間は6分です。
- ポスターセッション (P1~P39) はA会場 203号室です。なお, 第3日 (5月18日 (木)) 午前11時30分~12時をディスカッション用時間帯と致しました。
- Post dead-line papers はポスター発表とさせていただきます。
- スライドは透視した時に正しい上下関係になるようにして, その手前側上方に講演番号と氏名, 映写順序番号を書き, 下縁に5mm位の赤線をつけて下さい。ビラは用いず, スライドまたはオーバーヘッドプロジェクターをご利用下さい。
- 懇親会は第2日 (5月17日 (水)) 午後6時からA会場地下食堂で行ないます。

◎ 総会予告

第2日 (5月17日 (水)) 午後5時より1989年度総会を開催します。会場はA会場です。

主な内容は, 天体発見賞贈呈案, 日本天文学会研究奨励賞贈呈案, 昭和63年度会務・会計報告及び新理事選出の件等です。



## 会場 A (山上会館大会議室)

## 第1日 5月16日(火) 午前9時30分より 会場 A

- A 1 新星間分子 CCQ の発見: 大石雅寿(富山大理), 金森英人(東大教養), 山田千慳(分子研)  
 A 2  $\text{CH}_2\text{CN}$  ラジカルの星間スペクトル—para- $\text{CH}_2\text{CN}$  の探査: 齋藤修二, 高野秀路, 金田光加, 三上人巳, 山本智(名大理), W. M. Irvine (FCRAO), 大石雅寿(富山大理), 川口建太郎, 石川晋一, 海部宣男(国立天文台野辺山)  
 A 3  $\text{HC}_3\text{NH}^+$ —実験室分光と星間での探査: 川口建太郎, 石川晋一, 海部宣男(国立天文台野辺山), 天竺堯義(NRC), 高野秀路, 山本智, 齋藤修二(名大理), 大石雅寿(富山大理)  
 A 4 暗黒星雲領域の  $\text{H}_\alpha$  輝線星の探査: 松本明子, 佐藤文男(東京学芸大), 小倉勝男(国学院大), 篠原正雄(駒沢大)  
 A 5 暗黒星雲 L1457 の多波長観測: 高野史郎, 小山勝二, 田原謙, 松本敏雄, 野口邦男, 岩田隆浩, 高橋宣景, 梅本智文, 立松健一, 大橋永芳, 福井康雄(名大理), 牧島一夫(東大理), K. Hodapp(ハワイ大)  
 A 6 カメレオン I 暗黒星雲領域の低温 HI ガス: 清水政義(桜町高), 佐藤文男, 徳重哲哉(東京学芸大), J. B. Whiteoak (C.S.I.R.O.)

## 休憩

- A 7 原始星コアの散逸—IRAS カラー—コア質量関係: 林正彦<sup>1</sup>, 長谷川哲夫<sup>1</sup>, 大橋永芳<sup>2</sup>, 砂田和良<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東大理, <sup>2</sup>名大理)  
 A 8 星の生成過程における赤外線点源の観測的位置づけ: 大橋永芳, 梅本智文, 福井康雄, 小川英夫(名大理)  
 A 9 M17 の CII 領域の分布とエネルギー収支: 松原英雄(京大理), 奥田治之, 芝井広, 中川貴雄(宇宙研), 舞原俊憲, 水谷耕平(京大理), F. J. Low, 西村徹郎(アリゾナ大), 小林行泰(東大理), 広本宣久(通信総研), 高見英樹(国立天文台)  
 A10 光解離領域の進化—NGC 6334: 中川貴雄, 奥田治之, 芝井広, 松原英雄(宇宙研), 舞原俊憲, 水谷耕平(京大理), F. J. Low, 西村徹郎(アリゾナ大), 小林行泰(東大理), 広本宣久, 高見英樹(通信総研), 福井康雄, 野澤悟徳, 高橋宣景(名大理)  
 A11 分子雲コア・サーベイ—コアの平均的描像: 砂田和良, 長谷川哲夫, 林正彦(東大理)  
 A12 W58 分子雲での星形成: 仲野誠(大分大教育), 面高俊宏(鹿児島大教養), 林正彦(東大理), 亀谷収, 北村良実, 海部宣男(国立天文台野辺山)  
 A13 NGC 2071 IRS の分子ガスリング, ダストリング( $r \sim 1300$  AU) の発見: 川辺良平, 北村良実, 石黒正人, 近田義広, 春日隆, 森田耕一郎, 神沢富雄, 岩下浩幸, 半田一幸, 高橋敏一, 小林秀行(国立天文台野辺山), 奥村幸子, 村田泰宏, 石附澄夫, 長谷川哲夫(東大理)  
 A14 原始星候補天体—極低温 IRAS 点源: 梅本智文, 大橋永芳, 福井康雄(名大理)  
 A15 若い天体 GGD 27 IRS のダストディスク: 山下卓也, 佐藤修二, 海部宣男(国立天文台), 林左絵子(JAC)

## 第1日 5月16日(火) 午後1時より 会場 A

- A16 特異なファン状超新星残骸 G5.3-1.0 と分子雲: 立松健一, 福井康雄(名大理)  
 A17 有機物星間塵の生成と変成(II): 山本哲生(宇宙研), 小笹隆司(京大理)  
 A18 非常に小さい“grain”のある星間雲の磁場の散逸: 西亮一, 中野武宣(京大理), 梅林豊治(山形大理)  
 A19 分子雲コア回転の磁気制動: 中野武宣(京大理)  
 A20 回転している磁気雲の準静的進化: 富阪幸治(新潟大教育)  
 A21 磁気円盤における非線形パーカー不安定: 松元亮治(千葉大), 柴田一成(愛知教育大), T. Tajima(テキサス大)  
 A22 高銀緯分子雲内の磁場について: 関宗蔵(東北大教養), 梅本智文(名大理)  
 A23 Sgr B2 分子雲の構造・運動と爆発的星生成: 宮脇亮介(福岡教育大), J. B. Whiteoak (C.S.I.R.O.), 佐藤文男(東京学芸大), 長谷川哲夫(東大理)  
 A24 HII 領域の微細構造(ラジオスペクトル)(II): 赤羽賢司(富山大理), 井上允, 中井直正(国立天文台野辺山), 祖父江義明(東大理)  
 A25 へび座暗黒星雲中のフィラメント状分子雲: 高橋宣景, 福井康雄(名大理)  
 A26 へびつかい座暗黒星雲の  $^{13}\text{CO}$  分子雲コア: 野澤悟徳, 水野亮, 福井康雄(名大理)  
 A27 電離波面による爆縮と星生成 II. —bright rim を伴う globule のサーベイ: 杉谷光司(名古屋市大), 福井康雄(名大理), 小倉勝男(国学院大)  
 A28 Molecular Clouds in Cep OB4 Region: Ji Yang, T. Umemoto, and Y. Fukui(名大理)  
 A29 コンパクト HII 領域の周囲の分子流: 亀谷収, 平野尚美(国立天文台野辺山)  
 A30 S287 巨大分子雲中のコアと分子流: 岩田隆浩, 水野亮, 福井康雄(名大理)

## 会場 B (化学教室講堂)

## 第 1 日 5 月 16 日 (火) 午前 9 時 30 分より 会場 B

- B 1 近接現象を利用したガリレオ衛星の高精度アストロメトリ: 柴崎 肇, 中村 士 (国立天文台)  
 B 2 自動光電子午環 CCD マイクロメータ——ドリフトスキャン方式の検討: 鈴木駿策, 桑原龍一郎, 山根和義, 相馬 充, 吉澤正則 (国立天文台)  
 B 3 自動光電子午環のピア温度の安定性: 山根和義, 鈴木駿策, 桑原龍一郎 (国立天文台)  
 B 4 3C273B の赤経と VLBI 電波源の月・惑星による掩蔽の予報: 相馬 充, 宮本昌典, 青木信仰 (国立天文台)  
 B 5 年周動起極の比較: 若生康二郎, 内藤勲夫, 菊地直吉, 石川利昭 (国立天文台)  
 B 6 交差自己共分散の性質とその地球回転運動データ解析への応用: 金子芳久, 横山紘一, 真鍋盛二, 内藤勲夫, 菊地直吉 (国立天文台水沢)  
 B 7 楕円制限 3 体問題のベクトルアプローチ: 堀 源一郎 (東大理)

## 休 憩

- B 8 解析的積分非存在のための条件: 吉田春夫 (国立天文台)  
 B 9 Analytical Expansions of Torque Free Motion with Large Triaxiality: 木下 宙 (国立天文台)  
 B10 剛体地球の章動係数の決定: Jean Souchay, 木下 宙 (国立天文台)  
 B11 カークウッドギャップに対応するレゾナンス領域の構造と小惑星の分布: 吉川 真 (東大理・国立天文台)  
 B12 天王星の衛星系に働く太陽摂動理論: 中井 宏, 木下 宙 (国立天文台)  
 B13 第 7, 第 8 土星衛星の軌道改良 (1970 年衝): 畑中至純 (国立天文台)  
 B14 SOLAR-A 衛星搭載用硬 X 線望遠鏡の開発: 坂尾太郎, 牧島一夫, 小杉健郎 (東大理), 小川原嘉明, 村上敏夫, 堂谷忠靖 (宇宙研), 甲斐敬造, 沢 正樹, 中島 弘, 柴崎清登 (国立天文台)  
 B15 撮像蛍光比例計数管の開発: 石田 学, 大橋隆哉, 田代 信, 鶴 剛, 牧島一夫, 三原建弘 (東大理), 井上 一 (宇宙研)

## 第 2 日 5 月 16 日 (火) 午後 1 時より 会場 B

- B16 X 線天文学衛星 ASTRO-D の開発: 田中靖郎, 井上 一, 他 ASTRO-D 衛星班 (宇宙研)  
 B17 大気分散補正光学系: 山下泰正, 成相恭二 (国立天文台)  
 B18 反射望遠鏡主焦点補正系第 2, 第 3 レンズの非球面量についての考察: 成相恭二 (国立天文台), 佐々木亜紀 (三菱電機)  
 B19 新カセグレン CCD 分光器による銀河観測: 家 正則<sup>1</sup>, 菅井 肇<sup>2</sup>, 谷口義明<sup>3</sup>, 沖田喜一<sup>1</sup>, 川上 肇<sup>1</sup> (<sup>1</sup>国立天文台, <sup>2</sup>東大理)  
 B20 大宇陀観測所の CCD カメラシステム: 大谷 浩<sup>1</sup>, 吉田道利<sup>1</sup>, 富田良雄<sup>1</sup>, 花岡庸一郎<sup>2</sup>, 上杉 明<sup>1</sup>, 小杉城治<sup>1</sup> (<sup>1</sup>京大理, <sup>2</sup>京大理飛驒)  
 B21 Joule-Thomson 冷却 CCD カメラの製作: 高遠徳尚<sup>1</sup>, 青木 勉<sup>2</sup>, 征矢野隆夫<sup>2</sup>, 樽沢賢一<sup>2</sup>, 石田恵一<sup>2</sup>, 家正則<sup>3</sup> (<sup>1</sup>東大理, <sup>2</sup>東大理木曾, <sup>3</sup>国立天文台)  
 B22 スペックル分光カメラによる二重星の観測: 野口本和<sup>1</sup>, 馬場直志<sup>2</sup>, 乗本祐慈<sup>1</sup>, 磯部秀三<sup>1</sup>, 谷中洋司<sup>3</sup> (<sup>1</sup>国立天文台, <sup>2</sup>北大工, <sup>3</sup>中央大理)  
 B23 磁気光学フィルターの開発: 田中捷雄, 宮崎英昭, 桜井 隆, 一本 潔, 岡本富三, 宮下正邦 (国立天文台), 坂田 朗, 和田節子 (電通大)  
 B24 光学天体干渉計の観測実験: 佐藤弘一, 久慈清助, 角田忠一 (国立天文台水沢)  
 B25 大型光学赤外線望遠鏡 (JNLT) の赤外線仕様について: 佐藤修二 (国立天文台), 他 JNLT・WG  
 B26 60 cm サブミリ波サーベイ望遠鏡の建設: 長谷川哲夫, 林 正彦, 半田利弘, 砂田和良, 伊藤 猛, 阪本成一 (東大理), 海部宣男 (国立天文台), 野田一房, 青木治幸 (雄鳥試作 (株)), 広野 究 (開発工学 (株)), 法月周一 (法月精機)

## 会場 A (山上会館大会議室)

## 休憩

- A31 100  $\mu\text{m}$  IRAS 点源に付随する分子流天体の検出: 水野 亮<sup>1</sup>, 福井康雄<sup>1</sup>, 内田 豊<sup>2</sup>, 長谷川哲夫<sup>3</sup>, 野沢悟徳<sup>1</sup>  
(<sup>1</sup>名大理, <sup>2</sup>東大理)
- A32 低質量原始星の進化における分子流天体の位置: 福井康雄, 岩田隆浩, 水野 亮, 大橋永芳, 小川英夫 (名大理)
- A33 オリオン分子流電波源の近赤外線観測: 磯部秀三, 大島紀夫 (国立天文台), 大村篤史 (東京学芸大)
- A34 MHD Reconnection Model for Optical Jets, H-H Objects and GGD Objects: 花見仁史 (京大理), T. Tajima (テキサス大)
- A35 Herbig-Haro 天体のヘリカル構造: 藤堂 泰, 内田 豊 (東大理), 佐藤哲也 (広大核融合理論センター)
- A36 On the Observabilities of the Chimney Model of the Interstellar Medium: Fan Li, 池内 了 (国立天文台)
- A37 回転楕円体状塵粒子による偏光 I. 減光に伴う偏光: 松村雅文 (東北大大理), 関 宗蔵 (東北大教養)
- A38 真空紫外域銀河背景放射の観測: 尾中 敬, 田中 済 (東大理), 渡辺鉄哉, 小平桂一 (国立天文台)
- A39 Crab 型超新星残骸の X線観測: 朝岡育子, 山内茂雄, 小山勝二 (名大理)
- A40 潮汐力で励起される有限非動径振動: 江里口良治 (東大教養)
- A41 カオスの脈動を示す一層模型の妥当性: 岡崎和久, 石田俊人, 竹内 峯 (東北大大理)
- A42 脈動星の 500 層流体力学模型: 石田俊人, 竹内 峯 (東北大大理)
- A43 脈動星流体力学模型の間欠性カオス: 相川利樹 (東北学院大)
- A44 不規則変光星の測光観測: 湯浅 学, 海野和二郎, 千川道幸 (近畿大理工総研), 清水康広 (国立天文台岡山)
- A45 ミラ型・半規則型炭素星の回帰図: 西城恵一 (国立科学博物館)

## 第2日 5月17日(水) 午前9時30分より 会場 A

- A46 対流および磁気浮力不安定の非線形結合: 野沢 恵, 柴田一成 (愛知教育大), 松元亮治 (千葉大)
- A47 子午面環流による角運動量再分配: 中北智文 (東北大大理)
- A48 粘性散逸と overshooting 領域の縮小: 梅津 実 (東北大大理)
- A49 種族IIIの低質量星の進化——ヘリウム・フラッシュと水素混合: 藤本正行 (新潟大教育), I. Iben Jr., D. Hol-lowell (イリノイ大)
- A50 O+Ne+Mg コアの電子捕獲反応率の微視的計算: 高原まり子, 日野雅之, 小田健司, 武藤一雄 (東工大), A. A. Wolters, P. W. M. Glaudemans (ユトレヒト大), 佐藤勝彦 (東大理)
- A51 SN 1987A Progenitor の青色超巨星への進化と外層平衡解の系列: 加藤万里子 (慶応大), 山岡 均, 斎尾英行 (東大理), 野本憲一 (東大教養)
- A52 II型超新星の光度曲線における水素の再結合の役割: 茂山俊和, 野本憲一 (東大教養)

## 休憩

- A53 星のモデルと超新星爆発後の安定性: 田 光江 (京大教養), 中村卓史 (高エネ研), 山田良透 (京大理)
- A54 超新星膨張殻中の対流による物質反転: 長沢幹夫, 中村卓史 (高エネ研), 観山正見 (国立天文台)
- A55 超新星爆発の三次元シミュレーション: 山田良透 (京大理), 中村卓史 (高エネ研)
- A56 SN 1987A でのレーラー・テラー不安定: 戎崎俊一 (神戸大自然), 茂山俊和, 野本憲一 (東大教養)
- A57 連星中性子星の合体と重力波: 大原謙一, 中村卓史 (高エネ研)
- A58 SN 1987A の回転重力崩壊モデルとミリ秒パルサー: 中村卓史 (高エネ研)

## 会場 B (化学教室講堂)

- B27 気球搭載赤外線望遠鏡 (BIRT) III: 芝井 広, 奥田治之, 中川貴雄, 松原英雄, 成田正直, 矢島信之 (宇宙研), 舞原俊憲, 水谷耕平 (京大理), 小林行泰 (東大理), 高見英樹 (国立天文台), 広本宣久 (通信総研)
- B28 動きだした宇宙研 1.3 m: 小林行泰<sup>1</sup>, 奥田治之<sup>2</sup>, 成田正直<sup>2</sup>, 芝井 広<sup>2</sup>, 佐藤修二<sup>3</sup>, 山下卓也<sup>3</sup>, 山崎利孝<sup>3</sup>, 土居 守<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東大理, <sup>2</sup>宇宙研, <sup>3</sup>国立天文台)

## 休 憩

- B29 VSOP, 日本のスペース VLBI 観測計画: 平林 久, 西村敏充, 広沢春任 (宇宙研), 森本雅樹, 井上 允 (国立天文台), 川口則幸 (通信総研)
- B30 スペース VLBI における相関・マッピング処理: 小林秀行<sup>1</sup>, 近田義広<sup>1</sup>, 川口則幸<sup>1,3</sup>, 井上 允<sup>1</sup>, 平林 久<sup>3</sup>, 森本雅樹<sup>1</sup> (<sup>1</sup>国立天文台野辺山, <sup>2</sup>宇宙研, <sup>3</sup>通信総研)
- B31 K-4 (VSOP) ターミナルと相関器: 近田義広, 小林秀行 (国立天文台野辺山), 川口則幸 (通信総研)
- B32 鹿島-野辺山基線を使った VLBI 観測計画: 森本雅樹, 浮田信治, 井上 允, 小林秀行, 宮地竹史, 御子柴廣, 坪井昌人 (国立天文台野辺山), 笹尾哲夫 (国立天文台水沢), 川口則幸, 高羽 浩, 浜 真一 (通信総研), 平林 久 (宇宙研), 泉浦秀行, 三好 真, 待鳥誠範 (東大理)
- B33 鹿島-野辺山 VLBI 基線の観測装置: 三好 真, 泉浦秀行, 待鳥誠範 (東大理), 森本雅樹, 浮田信治, 井上 允, 宮地竹史, 御子柴廣, 坪井昌人, 小林秀行 (国立天文台野辺山), 笹尾哲夫 (国立天文台水沢), 川口則幸, 高羽 浩, 浜 真一 (通信総研鹿島), 平林 久 (宇宙研)
- B34 直径 6 m のアンテナによる VLBI 観測計画: 藤下光身, 久慈清助, 佐藤克久, 田村良明, 鶴田誠逸, 笹尾哲夫, 藤藤弘一, 原 忠徳 (国立天文台水沢)
- B35 ミリ波 VLBI 国際ネットワークの建設: 井上 允, 森本雅樹, 小林秀行, 平林 久<sup>1</sup>, 御子柴廣, 宮地竹史 (国立天文台野辺山, <sup>1</sup>宇宙研), 三好 真 (東大理), B. Rönning (国立天文台野辺山, Onsala Space Observatory)
- B36 ミリ波 VLBI におけるアンテナ・受信機・大気補正: 御子柴廣, 宮地竹史, 井上 允, 森本雅樹 (国立天文台野辺山), 平林 久 (宇宙研), B. Rönning (オンスアラ)
- B37 1 ビット相関器 LSI の試作: 川島 進, 中島 弘 (国立天文台野辺山)
- B38 BS コンバータを利用した広視野電波パトロールカメラの RF コンバータの製作: 西堀一彦<sup>1</sup>, 大師堂経明<sup>1,2</sup>, 遊馬邦之<sup>2,3</sup>, 井上修一郎<sup>1</sup>, 矢野素子<sup>1</sup>, 乙部英一郎<sup>1</sup> (<sup>1</sup>早大理工, <sup>2</sup>早大教育, <sup>3</sup>草加高校), 武蔵谷敏雄, 星野哲雄, 阿部安宏 (日本通信機), 長根 潔
- B39 電波天文観測用周波数選択膜 (FSS) の開発 3—40/80 GHz 帯 FSS の試作: 入交芳久 (東大理), 鷹野敏明 (国立天文台豊川), 徳丸宗利 (通信総研)
- B40 4K 冷却超伝導受信器による定常観測の開始: 小川英夫, 水野 亮, 木村和幸, 福井康雄 (名大理)
- B41 原子スペクトル線データベース ATMLINE: 洞口俊博, 平田龍幸 (京大理)

## 第 2 日 5 月 17 日 (水) 午前 9 時より 会場 B

- B42 Luminosity Function and Density by CfA Survey: 梅村雅之 (国立天文台), 福来正孝 (京大基研), 市川 隆 (京大理)
- B43 IRAS 銀河の分布と  $\Omega_0$ : 市川 隆 (京大理), 福来正孝 (京大基研)
- B44 Collision of Cosmological Shock Waves II: 吉岡 諭 (国立天文台), 池内 了 (国立天文台)
- B45 Cosmological  $v/\sigma$ -test: 須藤 靖 (茨城大理), J. P. Ostriker (プリンストン大)
- B46 ミニハローモデルにおける Lyman  $\alpha$  cloud の進化について: 村上 泉 (東大理), 池内 了 (国立天文台), M. J. Rees (IOA, UK)
- B47 銀河の重力的集団化: 宇宙初期の密度ゆらぎに対する手がかりについて: 伊藤 誠<sup>1</sup>, 須藤 靖<sup>2</sup>, 稲垣省五<sup>1</sup> (<sup>1</sup>京大理, <sup>2</sup>茨城大理)
- B48 宇宙背景放射の等方性と重力レンズ効果: 富田憲二, 渡辺一也 (広大理論研)
- B49 重力レンズ効果の確率的取扱について: 渡辺一也 (広大理論研)

## 休 憩

- B50 Kaluza-Klein Inflation with Non-Minimally Coupled Scalar Field: 葛西真寿, 砂原公平, 二間瀬敏安 (弘前大理)
- B51 インフレーション宇宙における位相的欠陥: 横山順一 (東大理)
- B52 Baryogenesis, Primordial Nucleosynthesis and Varying Cosmological Constant: 佐藤勝彦, 寺沢信雄, 横山順一 (東大理)
- B53 非一樣宇宙での元素合成: 寺沢信雄, 佐藤勝彦 (東大理)

## 会場 A (山上会館大会議室)

- A59 超新星 1987A 内部の中性子星からの放射: 熊谷紫麻見<sup>1</sup>, 伊藤真之<sup>2</sup>, 茂山俊和<sup>1</sup>, 野本憲一<sup>1</sup>, 西村 純<sup>3</sup> (<sup>1</sup>東大教養, <sup>2</sup>NASA/GSFC, <sup>3</sup>宇宙研)
- A60 超新星 1987A からの <sup>57</sup>Co 起源の放射の予測: 野本憲一, 熊谷紫麻見, 茂山俊和 (東大教養), 橋本正章 (フランス原子核研究センター)

## 第2日 5月17日(水) 午後1時より 会場 A

- A61 「ぎんが」による SN 1987A からの X線の観測: 井上 一, 田中靖郎, 林田 清 (宇宙研), 他「ぎんが」チーム
- A62 SN 1987A ejecta 中での固体微粒子の形成 (II): 長谷川博一, 小笹隆司 (京大理), 野本憲一 (東大教養)
- A63 SN 1987A からの固体微粒子による熱放射: 小笹隆司, 長谷川博一 (京大理), 野本憲一 (東大教養)
- A64 二重衝撃波による粒子加速: 高原文郎 (都立大理)
- A65 「ぎんが」でみた QPO: 堂谷忠靖 (宇宙研), 他「ぎんが」チーム
- A66 X線パルサーの非周期的強度変動: 田代 信, 坂尾太郎, 牧島一夫, 大橋隆哉 (東大理), A. E. Sansom (Leicester 大)
- A67 X線連星系パルサー 4U1626-67 の 0.04 Hz 準周期変動: 紀伊恒男, 篠田浩一, 長瀬文昭, 満田和久 (宇宙研), 牧島一夫 (東大理)
- A68 Rapid Burster の Type II バーストと QPO の性質: 海老沢研, 満田和久, 堂谷忠靖 (宇宙研), J. van Paradijs (アムステルダム大)
- A69 タイプ II バーストのスペクトル: 広谷幸一, 花輪知幸 (名大理), 河合誠之 (理化研)
- A70 LMXB の硬 X線成分の解釈——境界層でのコンプトン散乱: 花輪知幸 (名大理)
- A71 「ぎんが」LAC による GS 2000+25 の観測: 滝沢 守, 田中靖郎, 井上 一 (宇宙研), 他「ぎんが」チーム
- A72 SS 433 の X線蝕の光度曲線: 河合誠之, 松岡 勝 (理化研), W. P. Brinkmann, H. H. Fink (MPE), G. C. Stewart, H.-C. Pan (Leicester 大)
- A73 HER X-1 LOW STATE のスペクトル: 三原建弘, 大橋隆哉, 牧島一夫 (東大理), 長瀬文昭 (宇宙研), 丑丸直子 (名大理), 他「ぎんが」チーム

## 休 憩

- A74 「ぎんが」による 50 ミリ秒パルサー PSR 0540-693 の観測: 長瀬文昭, W. Lewis, 満田和久, 堂谷忠靖 (宇宙研)
- A75 「ぎんが」によるガンマ線バースト源の観測: 村上敏夫, 西村 純 (宇宙研), 河合誠之 (理化研), B. Cooke (Leicester 大)
- A76 「ぎんが」が観測したガンマ線バーストのスペクトル構造: 吉田篤正, 村上敏夫, 西村 純 (宇宙研), E. E. Fenimore, R. I. Epstein, R. W. Klebesadel (ロスアラモス国立研), 他「ぎんが」チーム GBD 班
- A77 SN 1987A で生まれたサブミリ秒パルサー: 鈴木英之, 佐藤勝彦 (東大理)
- A78 中性子星のみそすり運動: 西村 治 (神戸大理), 戎崎俊一 (神戸大自然)
- A79 中性子星大気安定性: 蓬茨霊運 (立教大理)
- A80 回転駆動型パルサーの磁気圏モデル——加速層と星風の機能: 柴田晋平 (山形大理)
- A81 パルサーの磁場の進化: 佐藤尚宏, 伊藤直紀 (上智大理工)
- A82 中性子星の磁場の進化: 柴崎徳明 (立教大理), 村上敏夫 (宇宙研), J. Shaham (コロンビア大)
- A83 プラズマ流のあるブラックホール磁気圏における GSS 方程式: 新田伸也, 高橋真聡, 立松芳典, 富松 彰 (名大理)
- A84 MHD Flows in Kerr Geometry and Energy Extraction from Black Holes: 高橋真聡, 新田伸也, 立松芳典, 富松 彰 (名大理)
- A85 ブラックホールの回転と進化: 岡本 功 (国立天文台)
- A86  $e^+e^-$  対生成によるペンローズ過程: 桑原富美子, 柴崎徳明 (立教大理)

## 第3日 5月18日(木) 午前9時30分より 会場 A

- A87 差動回転系における不安定性の弱非線形解析: 観山正見 (国立天文台), 後藤尋規, 窪谷浩人 (京大理)
- A88 原始惑星系星雲の線形非軸対称不安定性: 関谷 実 (帝京大理工), 観山正見 (国立天文台)
- A89 薄い降着円盤内縁の不安定性の時間発展: 本間文雄<sup>1</sup>, 松元亮二<sup>2</sup>, 加藤正二<sup>1</sup> (<sup>1</sup>京大理, <sup>2</sup>千葉大教養)
- A90 相対論的円盤における一本腕 Corrugation 波: 加藤正二 (京大理)
- A91 矮新星 SU UMa 型の superoutburst 現象: 尾崎洋二 (東大理)

## 会場 B (化学教室講堂)

- B54 フーリエ空間での膨張宇宙における密度ゆらぎの成長の解析とカタストロフィー理論: 郷田直輝 (京大理), 中村卓史 (高エネ研)  
 B55 高次元宇宙と物理定数: 福井尚生 (獨協大教養)  
 B56 量子宇宙論と宇宙項: 細谷曉夫 (広大理論研)  
 B57 多項形式による正準重力理論: 芹生正史 (京大理), 小玉英雄 (京大教養)  
 B58 未来に動く時間の中の宇宙の矛盾: 青野勇一

## 第 2 日 5 月 17 日 (水) 午後 1 時より 会場 B

- B59 Cosmic X-ray Background の揺らぎ: 林田 清, 井上 一, 紀伊恒男 (宇宙研)  
 B60 QSO と X 線背景放射: 三好 蕃 (京都産業大理)  
 B61 画像処理装置でみる遠銀河の形態と分布: 正木 功 (一), 大原荘司 (作陽短大), 小山晃一, 木口勝義, 海野和二郎 (近畿大)  
 B62 大 RM の電波源の探索: 会津 晃 (一), 井上 允 (国立天文台野辺山), 田原博人, 加藤龍司 (宇都宮大)  
 B63 銀河団の X 線スペクトル: 廿日出勇, 山下廣順 (阪大理)  
 B64 「ぎんが」による Coma/Virgo 領域の広域 X 線観測: 田原 讓, 高野史郎, 小山勝二 (名大理)  
 B65 Thermal Instabilities in Cooling Flows: W. Brinkmann (理化研, マックスプランク研究所)  
 B66 「ぎんが」による High Luminosity AGN の観測: 大橋隆哉, 牧島一夫 (東大理), 紀伊恒男, 榎野文命, 林田 清 (宇宙研), M. J. L. Turner, R. S. Warwick (Leicester 大), I. George (ケンブリッジ大), M. Urry (スペーステレスコープ研), P. Barr (ESTEC)  
 B67 AGN の偏波特性: 加藤龍司, 田原博人 (宇都宮大教育), 奥平敦也 (京大理), 井上 允 (国立天文台)  
 B68 BL Lacertae の多波長域同時観測 II. SSC モデルの適用: 森沢勝郎, 河合誠之, 松岡 勝 (理化研), 高原文郎 (都立大)  
 B69 セイファート銀河の X 線スペクトルの構造: 松岡 勝, 山内 誠, 河合誠之, L. Piro (理化研)  
 B70 セイファート銀河 NGC 7469 の X 線スペクトル: 山内 誠, 松岡 勝, 河合誠之, L. Piro (理化研)  
 B71 NGC 1068 の非回転速度成分: 兼古 昇 (北大理), 佐藤哲也 (倶知安農高)

## 休 憩

- B72 NGC 4151 の広がった輝線放射領域の撮像測光: 吉田道利, 大谷 浩 (京大理)  
 B73 1 型セイファート・クエーサの H<sub>2</sub> 輝線: 川良公明 (国立天文台), 西田 稔 (京大理), B. Gregory (CTIO)  
 B74 セイファート銀河 NGC 7469 の JHK Images: 笠羽康正, 大谷知行, 西田 稔, 市川 隆 (京大理)  
 B75 電波銀河 3C111 と 3C390.3 の X 線観測: 牧島一夫, 大橋隆哉 (東大理), G. Palumbo, G. Trinchieri (Bologna 大)  
 B76 「銀河」衛星による Early Type Galaxies の観測: 粟木久光, 小山勝二, 高野史郎 (名大理)  
 B77 最近距離銀河の形態相関と赤外特性: 山縣朋彦, 川良公明 (国立天文台)  
 B78 スターバースト銀河 M 82 の大ホットハローの発見: 鶴 剛, 三原建弘, 牧島一夫, 大橋隆哉 (東大理), 近藤秀治 (宇宙研)  
 B79 New X-ray Sources in Large Magellanic Cloud: 近藤秀治, 林田清, 井上 一 (宇宙研)  
 B80 横向き銀河のカラー分布: 濱部 勝 (東大理木曾), 若松謙一 (岐阜大), R. Schild (スミソニアン天文台)  
 B81 NGC 4350 の三次元構造: 水野孝雄, 木部景子 (東京学芸大)  
 B82 銀河の 3.3  $\mu\text{m}$  赤外未同定バンドの観測: 水谷耕平, 周藤浩士, 舞原俊憲 (京大理)  
 B83 KUG の追完観測 (3). IRAS 特性: 前原英夫, 磯部良子 (国立天文台)  
 B84 銀河の真空紫外域放射: 小平桂一, 渡辺鉄哉 (国立天文台), 尾中 敬, 田中 済 (東大理)

## 第 3 日 5 月 18 日 (木) 午前 9 時より 会場 B

- B85 Virgo Cluster Spirals の mapping. I: 森田耕一郎, 長谷川哲夫<sup>1</sup>, 川辺良平, 奥村幸子<sup>1</sup>, 石附澄夫<sup>1</sup>, 石黒正人 (国立天文台野辺山, <sup>1</sup>東大理)  
 B86 エッジオン銀河 NGC 4631 のダブル分子ガスリング: 祖父江義明, 半田利弘 (東大理), 中井直正 (国立天文台野辺山)

## 会場 A (山上会館大会議室)

- A92 近接連星系における降着円盤の数値実験: 廣瀬雅人, 尾崎洋二 (東大理)  
 A93 アクリレーション円盤内の渦状衝撃波による質量輸送: 関野展弘, 松田卓也 (京大工), 嶋 英志, 沢田恵介 (川崎重工), H. Spruit (Max-Planck Institute for Astrophysics)  
 A94 コモンエンベロープ状態の降着安定性: 蜂巢 泉 (京大工), 加藤万里子 (慶応大)  
 A95 中性子星への Supercritical Accretion Flow: 加藤光也, 花見仁史, 坂下志郎 (北大理)  
 A96 降着円盤の形状に対する照射の影響: 斎藤紀男 (東北大理)  
 A97 オリオン座 FU 星の降着円盤の  $\alpha$  模型: 東木 茂, 竹内 峯 (東北大理)  
 A98 2 温度降着円盤— $e^+e^-$  と外部からの軟光子の影響: 楠瀬正昭 (国立天文台), 高原文郎 (都立大理)  
 A99 磁場を持った降着円盤の振動について: 福江 純, 岡田理佳 (大阪教育大)  
 A100 MHD トーラスの軸対称振動 II: 岡田理佳, 福江 純 (大阪教育大)  
 A101 中心星の自転変調を受けた磁気降積円盤: 鎌木 修 (東北大理)

## 第3日 5月18日(木) 午後1時より 会場 A

- A102 DR Tau の  $H\beta$  輝線短時間変動: 川上 肇, 磯部瑋三, 乗本祐慈 (国立天文台)  
 A103 散開星団中の Be 星—h &  $\lambda$  Per: 平田龍幸, 洞口俊博, 伊藤昌樹 (京大理)  
 A104 CCD による A 型星の近赤外分光観測: 尾久土正己, 定金晃三 (大阪教育大)  
 A105 質量放出星距離決定の検定: 海野和三郎, 湯浅 学 (近畿大理工総研)  
 A106 Massive Star の Mass Loss: 李 宇珉 (東大理)  
 A107 ヘリウム主系列星からの恒星風: 伊藤昌樹, 平田龍幸 (京大理)  
 A108 M 型星のダストエンベロープと質量放出 II: 橋本 修, 中田好一, 尾中 敬, 田辺俊彦, 上條文夫 (東大理)  
 A109 赤外高分解能スペクトルによる赤色巨星対流層の分光診断: 辻 隆 (東大理)  
 A110 特異炭素星の近赤外スペクトル観測: 野口邦男, 松尾 宏, 野田 学, 浜田浩行, 渡部豊喜 (名大理), 村上浩 (宇宙研)  
 A111 フーリエ分光法による炭素星の赤外域スペクトル分類: 田中 濟, 中田好一, 尾中 敬, 田辺俊彦, 橋本 修 (東大理), 岡田隆史, 山下泰正 (国立天文台)  
 A112 16 素子近赤外プリズム分光器による晩期型星の観測: 斯波尚志, 中田好一, 小林行泰 (東大理), 高見英樹, 佐藤修二, 山下卓也 (国立天文台)  
 A113 Binary Central Star of the Planetary Nebulae LT-5: Hakim L. Malasan (東大理), A. Yamasaki (東大教養), M. Kondo (東大理)  
 A114 惑星状星雲 HFG 1 の近接連星中心星の CCD 測光観測: 山崎篤磨 (東大教養), 川上 肇, 乗本祐慈 (国立天文台)

## 休 憩

- A115 月のえんぺいを利用した銀河中心領域の X 線観測 I. Point Sources: 満田和久, 竹島敏明 (宇宙研), 河合誠之 (理化研)  
 A116 月のえんぺいを利用した銀河中心領域の X 線観測 II. Diffuse X-Ray Emission: 竹島敏明, 満田和久 (宇宙研), 河合誠之 (理化研)  
 A117 鉄輝線による銀河中心の観測: 山内茂雄, 小山勝二, 国枝秀世, 田原 謙, 高野史郎 (名大理), 廿日出勇 (阪大理)  
 A118 銀河系中心 50 km/s 分子雲の CS ( $J=1-0$ ) 輝線干渉計観測: 坪井昌人, 石黒正人, 奥村幸子 (国立天文台野辺山)  
 A119 野辺山ミリ波干渉計による銀河中心領域の  $NH_3$  輝線観測 III. 20 km/s 分子雲から伸びた構造の起源: 奥村幸子 (東大理), 石黒正人 (国立天文台野辺山), E. Fomalont (NRAO)  
 A120 巨大分子雲のリング分布の形成と銀河中心核への落下 II: 安富 允, 立松芳典, 藤本光昭 (名大理)



## 会場 B (化学教室講堂)

- B87 IC 342 中心部の分子ガス構造: 石附澄夫<sup>1</sup>, 川辺良平, 石黒正人, 奥村幸子<sup>1</sup>, 近田義広, 春日 隆, 森田耕一郎, 小林秀行, 神沢富夫, 岩下浩幸, 半田一幸, 高橋敏一, 村田泰宏<sup>1</sup> (国立天文台野辺山, <sup>1</sup>東大理)
- B88 赤外超高光度 IRAS 銀河 Arp 220 の CO マッピング: 鈴木洋一郎<sup>1</sup>, 奥村幸子<sup>1</sup>, 川辺良平<sup>2</sup>, 石附澄夫<sup>1</sup>, 石黒正人<sup>2</sup>, 中川貴雄<sup>3</sup>, 祖父江義明<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東大理, <sup>2</sup>国立天文台野辺山, <sup>3</sup>宇宙研)
- B89 凝集モデルによる星間雲の質量・速度スペクトル: 野桜俊也 (北大理)
- B90 銀河中心領域での分子ガスのダイナミクス: 立松芳典, 藤本光昭 (名大理), 鶴山正見 (国立天文台)
- B91 重力多体問題専用計算機の提案: 杉本大一郎, 牧野淳一郎 (東大教養), 近田義廣 (国立天文台)
- B92 連球状星団系のマージング: 牧野淳一郎, 杉本大一郎 (東大教養)
- B93 銀河の水平衝突によるリップル構造の形成: 野口正史 (国立天文台), 谷口義明 (東大理木曾)
- B94 棒状銀河におけるガス円盤の構造: 木村俊哉 (東北大理)
- B95 銀河渦状磁場による密度波の強制振動と共鳴: 土佐 誠, 千葉柁司 (東北大理)
- B96 渦状密度による渦状磁場の Swing Excitation: 千葉柁司, 土佐 誠 (東北大理)
- B97 MHD ジェットにおける動的螺旋構造形成と不安定性: 濱武久司, 内田 豊, 藤堂 泰 (東大理), 佐藤哲也 (HIFT)
- B98 太陽振動の逆問題: 比較に基付く漸近的解法: 柴橋博資 (東大理)
- B99 太陽の内部回転則: 関井 隆 (東大理)
- B100 太陽の輻射域内の角速度分布の時間発展: 桜井健郎 (京大工)
- B101 太陽面精密測光観測装置の開発と太陽定数の変動予測: 西川 淳 (国立天文台)
- B102 Solar Meridional Motions from Sunspot Observations: M. A. Kambry, 西川 淳, 桜井 隆, 一本 潔, 日江井栄二郎 (国立天文台)

## 第 3 日 5 月 18 日 (木) 午後 1 時より 会場 B

- B103 サイクル 22 におけるフレアの経度分布: 當村一朗 (大阪府立高専), 久保田諄 (京大理花山), 鈴木美好 (川越高), 一本 潔 (国立天文台), 秋岡真樹 (京大理)
- B104 銀河宇宙線強度変動と太陽活動の詳細比較: 秋岡真樹 (京大理)
- B105 太陽電波強度観測の意義: 鯨目信三 (国立天文台野辺山), 西尾正則 (国立天文台豊川)
- B106 太陽活動と地磁気擾乱の周期性の関係: 大木俊夫, 斎藤尚生 (東北大理)
- B107 太陽磁場の  $m$  数依存自転が Coronal Hole と Flare に及ぼす影響: 斎藤尚生, 大木俊夫 (東北大理)
- B108 回転を伴う太陽風プラズマ及び磁場構造: 鷲見治一 (名大空電研)
- B109 5 分振動とスピキュールの発生について: 竹内彰継 (京大理), 末松芳法 (滋賀大教育)
- B110 紅炎の温度・乱流速度の時間変動: 末松芳法, 椿都生夫 (滋賀大教育)
- B111 EFR に見られたサージと疑いサージについて: 河合吾郎 (京大理), 黒河宏企, 花岡庸一郎 (京大理天文台)
- B112 太陽黒点の FeH スペクトル観測: 平井正則 (福岡教育大), 川上 肇, 乗本祐慈 (国立天文台), 牧田 貢 (京大理)
- B113 太陽共同観測の結果について: 黒河宏企, 秋岡真樹, 北井礼三郎, 船越康宏, 中井善寛, 牧田 貢, 花岡庸一郎, 河合吾郎, バフティアル (京大理), 西川 宝 (高山短大), 桜井 隆, 一本 潔 (国立天文台), 末松芳法 (滋賀大教育), Ai-Guoxiang, Zhang Hongqi (北京天文台)
- B114 1988 年 3 月 18 日の日食による高分解能太陽電波写真: 鷹野敏明<sup>1</sup>, 西尾正則<sup>1</sup>, 入交芳久<sup>2</sup>, 柴崎清登<sup>1</sup>, 鯨目信三<sup>1</sup> (<sup>1</sup>国立天文台豊川, <sup>2</sup>東大理)
- B115 リム付近の活動領域の電波, X線観測: 新田就亮, M. R. Kundu, S. M. White (メリーランド大学)

## 休 憩

- B116 巨大フレアを連発した活動域 5395 の電波観測: 甲斐敬造, 柴崎清登, 他太陽電波グループ (国立天文台)
- B117 高速度で移動する X線源の観測: 大木健一郎, 日江井栄二郎, 山口喜助 (国立天文台), 高倉達雄 (東大理)
- B118 Type II 衝撃波と高エネルギー粒子の加速: 中島 弘, 篠原徳之 (国立天文台野辺山), 吉池広明信 (州大教育)
- B119 フレアの主相とその“前兆”現象: 小杉健郎, 山下由香利 (東大理)
- B120 熱伝導により発生するプラズマ波とフレア: 高倉達雄
- B121 太陽系小天体の自転角運動量分布: 中村 士 (国立天文台)
- B122 短周期彗星の軌道進化と核表面構造: 渡部潤一, 関口昌由 (国立天文台)
- B123 彗星 10 ミクロンピーク・オリビン説の検討: 向井 正 (金沢工大), 小池千代枝 (京都薬大)
- B124 彗星の可視連続光の解析: 向井苑生, 向井 正 (金沢工大)
- B125 1988 年の火星南極冠の縮小: 岩崎恭輔, 斉藤良一, 中井善寛 (京大理花山), 赤羽徳英 (京大理飛驒), E. E. Panjaitan, I. Radiman, S. D. Wiramihardja (Bosscha Observatory)

## 会場 A (山上会館大会議室)

- A121 オリオン座 OB1b 領域の輝線星の分光分類: 小暮智一, 吉田重臣 (京大理), 小倉勝男 (国学院大), 仲野 誠 (大分大教育)
- A122 オリオン領域の輝線星探査 II. 木曾天城 A 0903: 吉田重臣, 小暮智一 (京大理), S. D. Wiramihardja (ボスカ天文台), 岩田隆浩 (名大理), 仲野 誠 (大分大教育), 小倉勝男 (国学院大)
- A123 太陽近傍の反転磁場 II: 沢 武文, 阿部浩靖 (愛知教育大)
- A124 マジュラン雲の構造と球状星団の形成条件: 藤本光昭 (名大理), 野口正史 (国立天文台)
- A125 粒子系で gravothermal expansion は起こるか?: 稲垣省五 (京大理), D. C. Heggie (Edinburgh 大), S. W. L. McMillan (Drexel 大)
- A126 カラーフィルムによる夜空の明るさの測定: 香西洋樹 (国立天文台)

## ポスターセッション

- P 1 多点ビデオ観測による「かみのけ座流星群」の軌道: 鈴木和博 (岡崎工高), 鈴木 悟 (六名小), 明保俊通 (竜海中), 吉田孝次 (ミノルタカメラ)
- P 2 日食の電波連続写真による活動域微細構造の解析: 西尾正則<sup>1</sup>, 鷹野敏明<sup>1</sup>, 入交芳久<sup>2</sup>, 柴崎清登<sup>1</sup>, 鰐目信三<sup>1</sup> (<sup>1</sup>国立天文台, <sup>2</sup>東大理)
- P 3 ミリ波におけるスーパーグラニュレーション: 柴崎清登, 石黒正人 (国立天文台), 小杉健郎 (東大理)
- P 4 静穏領域 H $\alpha$  スペクトルの解析 II: 西川 宝 (高山短大), 北井礼三郎 (京大理飛驒)
- P 5 太陽大気における 5 分振動の伝播: 一本 潔, 浜名茂男, 熊谷収司, 深津正鑑, 日江井栄二郎 他, 乗鞍コロナ観測所チーム (国立天文台)
- P 6 ダークフィラメント中のガスの垂直運動 (4): 久保田諄 (大阪経大), 當村一郎 (大阪府工高専), 上杉 [明 (京大理)]
- P 7 浮上磁場とコロナ磁場の相互作用: 柴田一成 (愛知教育大), T. Tajima, R. S. Steinolfson (テキサス大), 松元亮治 (千葉大)
- P 8 シリケート輻射帯を示す特異炭素星の SiO メーザー探索: 中田好一 (東大理), 出口修至 (国立天文台), ラグベンドラ サハイ (ヨーテボリ大)
- P 9 超新星爆発における非球対称な衝撃波の伝播: 山田章一, 佐藤勝彦 (東大理)
- P10 非線形 2 モード結合と不規則変光星: 瀬谷啓二, 田中靖夫 (茨城大教育), 竹内 峯 (東北大理)
- P11 矮新星 AW Gem の superoutburst: 岡崎 彰 (津田塾大), 平田龍幸 (京大理)
- P12 中性子星物質の相転移と SN 1987A: 村井忠之 (名大理)
- P13 近接連星 UZ Pup 光度変化の Synthetic Analysis: 北村正利, H. L. Malasan<sup>1</sup>, 山崎篤磨<sup>2</sup> (<sup>1</sup>東大理, <sup>2</sup>東大教養)
- P14 前主系列星の近赤外高空間分解能観測: 片堅宏一, 舞原俊憲 (京大理)
- P15 Haro 6-10 IRS の CO 観測: 高羽 浩 (通信総研鹿島), 岩田隆浩, 福井康雄 (名大理)
- P16 惑星状星雲, IC 4997 の構造と成因: 田村真一<sup>1</sup>, I. Kazes<sup>2</sup>, 柴田克典<sup>1</sup> (<sup>1</sup>東北大理, <sup>2</sup>Observatoire de Paris)
- P17 Numerical Study of Thermal Instability in Cooling Flows: 服部 誠, 羽部朝男 (北大理)
- P18 棒渦巻銀河の表面測光: 太田耕司 (京大理), 若松謙一 (岐阜大), 濱部 勝 (東大理木曾)
- P19 Tololo 74 の高分散分光観測 (II): 綾仁一哉 (東大理, 国立天文台), 家 正則 (国立天文台)
- P20 CFHT における風圧測定 (JNLT サイト・テスト報告 III): 清水康広, 野口 猛, 成相恭二, 安藤裕康, 山下泰正 (国立天文台), 市川伸一 (東大理), J. Sovka (CFHT)
- P21 パソコンを用いた CCD 画像データ処理について: 富田良雄 (京大理)

## 会場 B (化学教室講堂)

- B126 1986 年における火星の黄雲: 赤羽徳英 (京大理飛騨), 岩崎恭輔, 齋藤良一 (京大理花山), 鳴海泰典 (九州東海大工)
- B127 木星赤道帯 plumes の熱対流モデル: 長谷川均 ((株) アステック)
- B128 レーレ散乱大気反射問題の準線形化: 上野季夫 (京都コンピュータ学院)

~~~~~  
(山上会館 203 号室)

- P 22 近赤外全天サーベイ計画: 上野宗孝, 佐藤修二, 関口真木, 山下卓也, 高見英樹 (国立天文台), 小林行泰, 田中培生, 伊藤昌尚 (東大理), 長田哲也 (京大理)
- P 23 100 GHz 帯分子線・連続波観測での最高分解能・最高精度マッピングの成功: 石黒正人, 森田耕一郎, 川辺良平, 春日 隆, 近田義広, 神沢富雄, 岩下浩幸, 半田一幸, 高橋敏一, 小林秀行, 奥村幸子 (国立天文台野辺山), 村田泰宏, 石附澄夫 (東大理)
- P 24 16 素子近赤外プリズム分光偏光器の製作: 高見英樹, 佐藤修二 (国立天文台), 斯波尚志 (東大理)
- P 25 2 周波 GPS 受信機を用いた電離層遅延量の測定: 山崎利孝, 松田 浩, 福島美津広, 久保浩一, 小熊 巖 (国立天文台)
- P 26 広視野電波パトロールカメラ用 2 次元デジタルレンズの開発: 大師堂経明, 遊馬邦之, 西堀一彦, 井上修一郎, 矢野素子, 乙部英一郎, 小原啓義, 小松進一, 大場一郎, 相沢洋二, 石垣春夫 (早稲田大), 岩瀬清一郎, 山崎孝雄 (ソニー)
- P 27
- P 28 焦点外れ PSF を用いた鏡面形状解析: 剣持栄治, 馬場直志 (北大工)
- P 29 堂平多色偏光測光器の器械定数について: 三上良孝, 菊池 仙 (国立天文台), 柴崎 肇, 山口達二郎, 飯塚吉三, 野口本和, 大島紀夫 (国立天文台堂平)
- P 30 ドップラー法による電離層全電子数の観測: 原 忠徳, 佐藤克久 (国立天文台水沢)
- P 31 堂平観測所測光システムの有効波長と他システムへの変換: 飯塚吉三, 山口達二郎, 大島紀夫, 柴崎 肇, 野口本和, 菊池 仙 (国立天文台)
- P 32 Ni/C 多層膜による X 線直入射鏡と偏光子: 大谷正之, 溝渕聖子, 北本俊二, 山下広順 (阪大理), 加道雅孝, 田中和夫 (阪大レーザー研)
- P 33 Scutum Arm の Hard transient X-ray sources: 竹内有一, 小山勝二, 田原 謙, 山内茂雄 (名大理)
- P 34 「ぎんが」で見た白鳥座領域の構造: 川田光伸, 小山勝二, 山内茂雄 (名大理), 池内 了 (国立天文台)
- P 35 密小銀河群の表面測光: 土居 守, 市川伸一, 岡村定矩, 村上 泉 (東大理), 小平桂一 (国立天文台)
- P 36 天文教育用スライドセットの製作: 畑 英利 (東大理木曾, 長野県教委内地留学生), 樽沢賢一 (東大理木曾)
- P 37 簡単な電波望遠鏡による太陽の観測: 前田耕一郎 (兵庫医大)
- P 38 天文学用語標準化のための調査研究: 石田蕙一 (東大理), 藤本眞克, 桜井 隆, 家 正則, 神田 泰 (国立天文台)
- P 39 Fe II 2599 A 紫外光共鳴吸収線と DNA: 横尾広光 (杏林大医)